

病院整備計画の公募審査に関する質問票

保健医療圏	東部
応募医療機関名	三愛会総合病院

	委員名	応募医療機関名	質問	回答
1	原 直	三愛会総合病院	病床増床に向けた医療従事者の確保は、病院にとっての課題になると予想される。地域・近隣医療圏での医療資源の奪い合いとならない対策を取って頂きながら本計画を進めてもらうように願います。	承知いたしました。医療従事者確保などの医療資源については、地域・近隣医療圏での奪い合いが起ころぬよう、グループ内異動はじめ、グループ内の看護学校採用を含め計画的に進めてまいります。
2	山本 広道	三愛会総合病院	急性期の整備計画では20床とされていますが、そのうち12床は実習室等を転換することで確保されています。残りの8床はどのように手当するのでしょうか？また、人材育成に活用される室を転換する計画となっていますが、これらの代替となる場所はあるのでしょうか？	急性期の整備計画は以下の通りとなります。 ・観察室(病床外)を病床変更:4床×3フロア=12床 ・看護実習室、スタッフ室を病床転換:4床×2フロア=8床 上記の通り、合計20床の整備計画となります。看護実習室、スタッフ室については代替場所は確保しており、スタッフ室及び実習室については病院管理フロア内に代替いたします。
3	山本 広道	三愛会総合病院	救急の受入れ拡大への取組みに感謝申し上げます。そのうえで、医療従事者の確保について確認させていただきます。会議の中でもご質問がありましたが、外科医の確保については昨今の状況から非常にハードルが高いことと認識しています。このような中、資料の医療従事者の確保状況・確保策、確保スケジュールからは、具体的な目途が立っていないように推察いたします。増床に関しては、12床はすぐにも転換可能とのことなので、医療従事者の確保に目途がついてから応募するようお願いはなかったのでしょうか？もし、目途がついているのであれば補足の説明をお願いします。	外科医及び医療従事者数の体制が充実しておりませんが、救急受入件数は令和5年3,233件(月平均269件)、令和6年は月平均324件の受け入れを行っており、年間では約4,000件になる見込みであり、年々救急応需件数は増加しております。計画申請した理由として応需率改善への足枷が病床満床となり、全ての病床を救急用として使用することが出来ず、救急(緊急)入院への対応可能な急性期病床が不足していることが原因となるため増床申請いたしました。現体制であっても積極的な救急応需を行っていけると考えておりますが、増床までの人事計画(12月時点)として、外科医1名、看護師37名、薬剤師6名、放射線科医3名、臨床工学技士1名、管理栄養士3名、理学療法士9名、作業療法士1名、ソーシャルワーカー2名が確保されております。引続き外科医はじめ医療従事者確保に努め、本計画を遂行してまいります。
4	得津 馨	三愛会総合病院	P4の中段あたりに「応需が出来ないことで圏外への転送などが生じ、」と表現されていますが、ここでいう「圏外」とは東部医療圏外ということでしょうか。	東部医療圏外になります。
5	得津 馨	三愛会総合病院	前質問との関連になりますが、応需できていない約40%はどういった地域・医療機関に転送となっていますでしょうか。	獨協医科大学埼玉医療センター、川口市立医療センター等の三次救急医療機関や当院では対応できない診療科が対応できる二次救急医療機関となり、地域は春日部市、千葉県松戸市、東京都内が多くございます。
6	得津 馨	三愛会総合病院	同じく関連ですが、今般の増床については、地域内・圏内で地域包括ケアシステムの完結を目指すことを目標としていると理解しています。増床により目標に近づいていることが求められるわけですが、このことの評価について病院側ではどんな指標を念頭に置かれておりますでしょうか。	24時間365日のサービス提供体制が目標と考えております。今後も院内転棟率を50%以下、救急応需率については70%を指標として、地域内・圏内の地域包括ケアシステムの貢献に努めていきたいと考えております。
7	得津 馨	三愛会総合病院	P6の新入院数374名/月とありますが、現在の実績からどのように算出されたのでしょうか。考え方を教えてください。	予約入院、救急搬送、一般外来にて当日入院された患者数にて算出しております。
8	得津 馨	三愛会総合病院	P8の救急車受け入れ増加の記載にある「0.372」は何の数字でしょうか。P10の記されている入院率37.2%を用いているのでしょうか。	ご指摘通り、P10に記されている入院率37.2%を用いております。

病院整備計画の公募審査に関する質問票

保健医療圏	東部
応募医療機関名	三愛会総合病院

	委員名	応募医療機関名	質問	回答
9	田中 良明	三愛会総合病院	医療従事者の確保についてスケジュール上、最短で「令和7年4月」に急性期病床12床が開設される。開設までの間に医療従事者を一定数確保する目途があるかご教示ください。	看護師をはじめとした医療従事者については、年度の切り替わる時期でもあり、グループ内異動及びグループ内の看護学校採用を計画的に進めております。また、医師については令和7年4月までに数名の医師が入局予定となっております。
10	田中 良明	三愛会総合病院	上記に関連して、予定している従事者の確保が困難な場合、増床分の運用にどのような影響が出るか、また、変更が生じるか。ご教示ください。特に会議の中で外科医の確保について困難な状況が示されているのがいかがか。なお、前向きに救急医療に取り組んでいらっしゃることに感謝していることを申し添えます。	予定している従事者の確保が困難な場合であっても増床分の運用及び計画自体に変更はございません。外科医については継続的に確保していかなければなりません。現在も一定数の医師が在籍しておりますので積極的な救急応需は取り組んでまいります。感謝の言葉を励みに地域医療に貢献してまいります。